

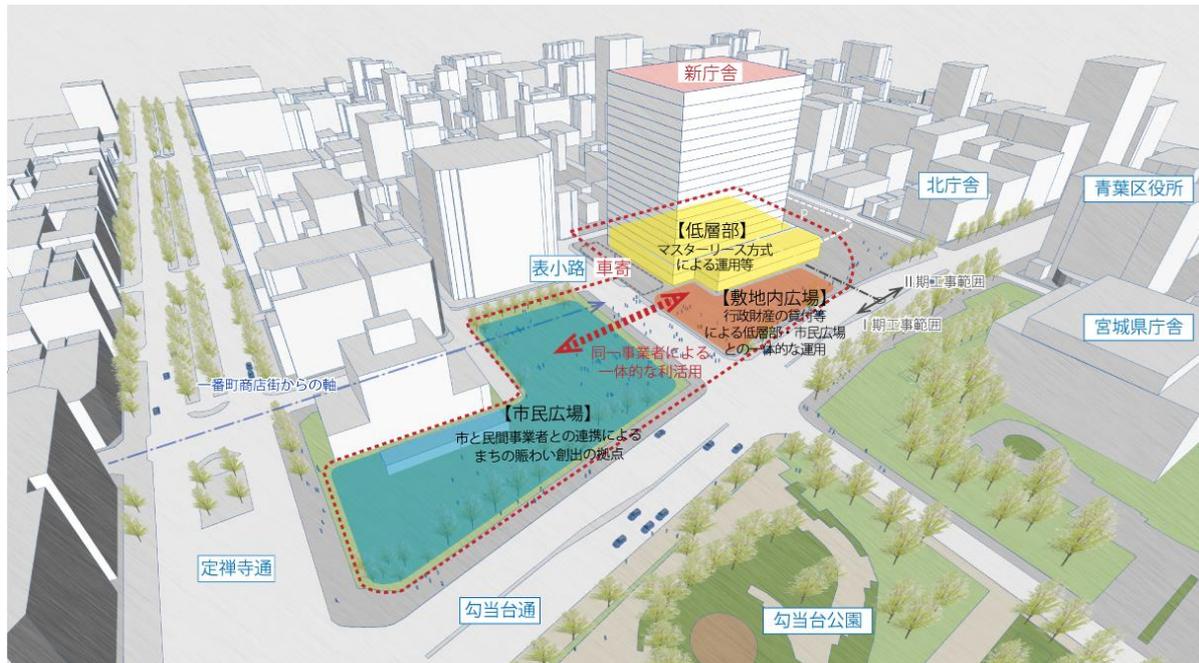
低層部等における事業可能性調査について 資料 1

1. サウンディング型市場調査の結果概要について

6月に個別ヒアリング形式による民間事業者へのサウンディング調査を行いました。

調査には7者に参加いただき、低層部・敷地内広場・勾当台公園市民広場それぞれにおける事業可能性や一体的に事業を行う可能性等についてご意見をいただきました。（サウンディング調査の結果は、ヒアリングに参加した民間事業者の了承を得たうえで、7月以降に公表予定です。）

（参考）サウンディング調査を行った対象範囲と想定事業スキーム（案）



2. 新本庁舎低層部・敷地内広場・勾当台公園市民広場における事業の方向性について

本市ではサウンディング調査の結果を踏まえ、現状、新本庁舎低層部・周辺広場・市民広場における民間活力導入については、下表のような方向性が考えられます。

なお、下記の方向性はサウンディング調査の結果を踏まえた本市の想定であり、決定事項ではありません。今後、詳細検討を行う中で方向性が変わる可能性があります。

表 新本庁舎低層部・敷地内広場・勾当台公園市民広場における事業の方向性

範囲	事業の方向性等
低層部	約3,000㎡程度であれば、事業可能性がある程度見込まれるため、原則として民間活力の導入を検討していくこととし、事業スキームの詳細は今後検討
敷地内広場	低層部との一体的な活用を原則とし、事業スキームの詳細は今後検討
市民広場	今後一体活用の可能性を精査

3. 今後の検討について

今後、上記事業等を担うことができると考えられる民間事業者にヒアリングを重ね、新本庁舎低層部・敷地内広場・勾当台公園市民広場における事業の可能性について、柔軟に検討します。

サウンディング結果及び民間事業者へのヒアリング調査の結果を踏まえ、設計完了までに必要な調査を行いながら事業範囲や事業スキーム等について継続的に検討していきます。